

宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的な教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。」

問 20 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。
※希望がある場合は、利用したい時間帯を、口内に数字でご記入ください。（09:08時～18時のように24時間制でご記入ください）
※なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。
※教育・保育事業とは、幼稚園、保育所、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

(1) 土曜日

1. 利用する必要はない
2. ほぼ毎週利用したい
3. 月に1～2回は利用したい

利用したい時間帯
□□時から□□時まで

(2) 日曜・祝日

1. 利用する必要はない
2. ほぼ毎週利用したい
3. 月に1～2回は利用したい

利用したい時間帯
□□時から□□時まで

問 20-1 問 20 の (1) もしくは (2) で、「3. 月に1～2回は利用したい」に○をつけた方になります。毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

1. 月に数回仕事が入るため
2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため
3. 親族の介護や手伝いが必要なため
4. 息返きのため
5. その他（ ）

問 21 「幼稚園」を利用されている方になります。
宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育事業の利用を希望しますか。
※希望がある場合は、利用したい時間帯を、口内に数字でご記入ください。（09:08時～18時のように24時間制でご記入ください）
※なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担（利用料：1,500円～60,500円）が発生します。

1. 利用する必要はない
2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい
3. 休みの期間中、週に数日利用したい

利用したい時間帯
□□時から□□時まで

問 21-1 問 21 で「3. 週に数日利用したい」に○をつけた方になります。
毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

1. 週に数回仕事が入るため
2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため
3. 親等親族の介護や手伝いが必要なため
4. 息返きのため
5. その他（ ）

宛名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。（平日の教育・保育を利用する方のみ）

問 22 平日の定期的な教育・保育事業を利用している上養った保護者の方（問 15 で「1.」に○をつけた方）にうかがいます。→ 利用されたい場合は、問 23へ
この1年間に、宛名のお子さんが病気やけがで通常の事業が利用できなかったことはありますか。（あてはまる番号1つに○）

1. あった ⇒ 問 22-1へ
2. なかった ⇒ 問 23へ

問 22-1 宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対応方法はどれになりますか。（あてはまる番号すべてに○）
※それぞれの日数も口内に数字でご記入ください。（半日程度の場合も1日と数えます）

1年間の対応方法	日数
1. 父親が休んだ	□□日
2. 母親が休んだ	□□日
3. (両者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	□□日
4. 父親・母親のうち、就労していない方が子どもをみた	□□日
5. 病院・病後児の保育を利用した	□□日
6. ペピーシッターを利用した	□□日
7. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	□□日
8. その他（ ）	□□日

問 22-2 問 22-1 で「1.」「2.」のいずれかに○をつけた方になります。
その際、「できれば病院・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。（あてはまる番号1つに○）
※日数についても口内に数字でご記入ください。
※なお、病院・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料（利用料：2,000円）がかかります。利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. できれば病院・病後児保育施設等を利用したい ⇒ □□日 ⇒ 問 22-3へ
2. 利用したいとは思わない ⇒ ⇒ 問 22-4へ

問 22-3 問 22-2 で「1.」で「できれば病院・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方になります。上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれかの事業形態が望ましいと思われますか。（あてはまる番号すべてに○）

1. 他の施設に併設した施設で子どもを保育する事業（例：幼稚園・保育所等）
2. 小規模に併設した施設で子どもを保育する事業
3. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業
4. 地域住民等が自宅などで保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター事業等）
5. その他（ ）

⇒ 問 23へ

問 22-4 問 22-2 で「2. 利用したいと思わない」に○をつけた方になります。
そう思われる理由は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

1. 病院・病後児を他人に看ってもらうのは不安
2. 地域の事業の質に不安がある
3. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない
4. 利用料がかかる・高い
5. 利用料がわからない
6. 親が仕事を休んで対応する
7. その他（ ）

⇒ 問 23へ

問 22-5 問 22-1 で「3.～8.」のいずれかに○をつけた方になります。
その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んでほしい」と思われましたか。（あてはまる番号1つに○）
※「3.～9.」の日数のうち仕事を休んで看った日数を口内に数字でご記入ください。

1. 仕事を休んで看ることができ ⇒ □□日 ⇒ 問 23へ
2. 休んで看ることはどちらかといえば困難 ⇒ 問 22-6へ
3. 休んで看ることは非常に難しい ⇒ 問 22-6へ

問 22-6 問 22-5 で「2.」または「3.」に○をつけた方になります。
そう思われる理由は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

1. 子どもの看護を理由に休みがとれない
2. 自営業なので休めない
3. 休暇日数が足りないため休めない
4. その他（ ）

宛名のお子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます。

問 23 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用・親の通勤・不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。（あてはまる番号すべてに○）
※1年間の利用日数（おおよそ）も口内に数字でご記入ください。

利用している事業・日数（年間）

1. 一時保育（私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業）	□□日
2. 幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合はのみ）	□□日
3. ファミリー・サポート・センター事業（地域住民が子どもを預かる事業）	□□日
4. ペピーシッター	□□日
5. その他（ ）	□□日
6. 利用していない	□□日

⇒ 問 24へ

問 23-1 問 23 で「6. 利用していない」に○をつけた方になります。
現在利用していない理由は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

1. 特に利用する必要がない
2. 利用したい事業が地域にない
3. 地域の事業の質に不安がある
4. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない
5. 利用料がかかる・高い
6. 利用料がわからない
7. 自分が事業の対象者になるかどうか
8. 事業の利用方法（手続き等）がわからない
9. その他（ ）

問 24 宛名のお子さんについて、私用・親の通勤・不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無・日数をお答えください。（あてはまる番号・丸数字すべてに○）
※利用したい日数の合計と、目的別内訳の日数を口内に数字でご記入ください。
※なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料（利用料：1,000円～4,000円）がかかります。

1. 利用したい	計	□□日
① 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の買い物等）、リフレッシュ目的	□□日	
② 幼稚園昇園、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通勤等	□□日	
③ 不定期の就労	□□日	
④ その他（ ）	□□日	
2. 利用する必要はない ⇒ 問 25へ		

問 24-1へ

問 24-1 問 24 で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。
問 24 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。
(あてはまる番号すべてに○)

1. 大規模施設で子どもを保育する事業 (例: 幼稚園・保育所等)	
2. 小規模施設で子どもを保育する事業	
3. 地域住民等が自宅などで子どもを預けて保育する事業 (例: ファミリー・サポート・センター事業等)	
4. その他 ()	

問 25 この1年間に、保護者の用事 (冠婚葬祭・冠婚葬祭・冠婚葬祭) により、宛名のお子さんを預けがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか (預け先が見つからなかった場合も含みます)。(あてはまる番号・丸数字すべてに○)
※それぞれの日数も口内に数字でご記入ください。

1年間の対応方法	日数
1. あった	
① (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった	<input type="checkbox"/> 日
② ショートステイ事業を利用した (児童発達施設等において、施設により子どもを保護する事業)	<input type="checkbox"/> 日
③ 2 以外の保育事業 (認可外保育施設、ベビーシッター等) を利用した	<input type="checkbox"/> 日
④ 仕方なく子どもを預行させた	<input type="checkbox"/> 日
⑤ 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	<input type="checkbox"/> 日
⑥ その他 ()	<input type="checkbox"/> 日
2. なかった	

問 25-1 問 25 で「1. あった ① (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」と答えた方にうかがいます。 ⇒ 「1. 預け先を確保した方、問 26へ」
その場合の困難度はどの程度でしたか。(あてはまる番号1つに○)

1. 非常に困難	2. どちらかという困難	3. 特に困難ではない
----------	--------------	-------------

宛名のお子さんが3歳以上の方に、放課後の過ごし方の希望をうかがいます。

⇒ 3歳未満の方は、問 30へ

問 26 宛名のお子さんについて、小学校低学年 (1～3年生) のうちは、放課後 (平日の小学校終了後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思えますか。(あてはまる番号すべてに○)
※それぞれ該当する週当たり日数を口内に数字でご記入ください。
※「学童保育所」の場合には、利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。

「学童保育所」→ 地域によって「放課後児童クラブ」などと呼ばれています。保護者が親等により放課後の時間等に家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料 (利用料: 1,000円/月から600円) がかかります。

1. 自宅	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
3. 塾や習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
4. 児童館	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
5. ほろかごキッズ	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
6. 学童保育所	週 <input type="checkbox"/> 日くらい → 下校時から <input type="checkbox"/> 時まで
7. ファミリー・サポート・センター事業	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
8. その他 (公民館、公園など)	週 <input type="checkbox"/> 日くらい

※ 「ほろかごキッズ」→ 地域の力や協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の同意が有効に限ります。すべての小学生が利用できません。

問 27 宛名のお子さんについて、小学校高学年 (4～6年生) になったら、放課後 (平日の小学校終了後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思えますか。(あてはまる番号すべてに○)
※それぞれ該当する週当たり日数を口内に数字でご記入ください。
※「学童保育所」の場合には、利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。
※だいたい先のことになりますが、現在お持ちのイメージをお答えください。

1. 自宅	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
3. 塾や習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
4. 児童館	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
5. ほろかごキッズ	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
6. 学童保育所	週 <input type="checkbox"/> 日くらい → 下校時から <input type="checkbox"/> 時まで
7. ファミリー・サポート・センター事業	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
8. その他 (公民館、公園など)	週 <input type="checkbox"/> 日くらい

問 28 問 26 または問 27 で「6. 学童保育所」に○をつけた方にうかがいます。
宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、学童保育所の利用希望はありますか。
(1) (2) それぞれについて、あてはまる番号1つに○)
※事業の利用には一定の利用料がかかります。
※利用したい時間帯を口内に数字でご記入ください。(例) 08時～18時のように24時間制でご記入ください。

(1) 土曜日

1. 低学年 (1～3年生) の間は利用したい	⇒ 利用したい時間帯 <input type="checkbox"/> 時から <input type="checkbox"/> 時まで
2. 高学年 (4～6年生) になっても利用したい	
3. 利用する必要はない	

(2) 日曜・祝日

1. 低学年 (1～3年生) の間は利用したい	⇒ 利用したい時間帯 <input type="checkbox"/> 時から <input type="checkbox"/> 時まで
2. 高学年 (4～6年生) になっても利用したい	
3. 利用する必要はない	

問 29 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の学童保育所の利用希望はありますか。(あてはまる番号1つに○)
※事業の利用には一定の利用料 (利用料: 月額1,000円から6,500円) がかります。
※利用したい時間帯を口内に数字でご記入ください。(例) 08時～18時のように24時間制でご記入ください。

1. 低学年 (1～3年生) の間は利用したい	⇒ 利用したい時間帯 <input type="checkbox"/> 時から <input type="checkbox"/> 時まで
2. 高学年 (4～6年生) になっても利用したい	
3. 利用する必要はない	

育児休業や短時間勤務制度など職場の再立支援制度についてうかがいます。

問 30 宛名のお子さん生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。(母親、父親それぞれについて、あてはまる番号1つに○)
※取得していない方はその理由をご記入ください。

母親 (いずれかに○)	父親 (いずれかに○)
1. 働いていなかった	1. 働いていなかった
2. 取得した (取得中である)	2. 取得した (取得中である)
3. 取得していない	3. 取得していない
⇒ 取得していない理由 (下から番号を選んで記入ください) (いくつでも)	⇒ 取得していない理由 (下から番号を選んで記入ください) (いくつでも)

1. 職業に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事にしかつた
3. (産休後) 仕事に早く復帰したかった
4. 仕事に復帰するのが遅そうだった
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
7. 保育所 (園) などに預けることができた
8. 配偶者が育児休業制度を利用した
9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえなど、制度を利用する必要がなかった
10. 子育てや家事に専念するため退職した
11. 職場に育児休業の制度がなかった (就業規則に定めがなかった)
12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13. 育児休業を取得できることを知らなかった
14. 産前産後の休暇 (産前6週間、産後8週間) を取得できなかったため、退職した
15. その他 母親 ()
父親 ()

問 30-1 子どもが原則1歳 (保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は1歳6月) になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが3歳になるまでの育児休業等 (法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間だけ育児休業に準ずる措置) 期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。(あてはまる番号1つに○)

1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた
2. 育児休業給付のみ知っていた
3. 保険料免除のみ知っていた
4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった

問 30-1 で「2. 取得した(取得中である)」と回答した方にうかがいます。
 問 30-2 育児休業取得後、職場に復帰しましたが。(あてはまる番号1つに○)
 (1) 母親
 1. 育児休業取得後、職場に復帰した
 2. 現在も育児休業中である
 3. 育児休業中に離職した
 (2) 父親
 1. 育児休業取得後、職場に復帰した
 2. 現在も育児休業中である
 3. 育児休業中に離職した

問 30-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。
 問 30-3 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたが、あるいはそれ以外でしたか。(どちらか1つに○)
 ※年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した組合なども「1.」に当てはまります。
 ※年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1.」と回答してください。
 (1) 母親
 1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった 2. それ以外だった
 (2) 父親
 1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった 2. それ以外だった

問 30-4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。
 ※口内に数字でご記入ください。
 (1) 母親
 実際の取得期間 歳 月 希望 歳 月
 (2) 父親
 実際の取得期間 歳 月 希望 歳 月

問 30-5 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。
 ※口内に数字でご記入ください。
 (1) 母親 歳 月 (2) 父親 歳 月

問 30-4 で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。
 問 30-6 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。
 (1) 「希望」より早く復帰した方 (あてはまる番号すべてに○)
 ①母親
 1. 希望する保育所に入れないため 2. 配偶者や家族の希望があったため
 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
 5. その他 ()
 ②父親
 1. 希望する保育所に入れないため 2. 配偶者や家族の希望があったため
 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
 5. その他 ()
 (2) 「希望」より遅く復帰した方 (あてはまる番号すべてに○)
 ①母親
 1. 希望する保育所に入らなかったため 2. 自分や子どもなどの体調が悪くなったため
 3. 配偶者や家族の希望があったため 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため
 6. その他 ()
 ②父親
 1. 希望する保育所に入らなかったため 2. 自分や子どもなどの体調が悪くなったため
 3. 配偶者や家族の希望があったため 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため
 6. その他 ()

問 30-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。
 問 30-7 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。
 (あてはまる番号1つに○)
 (1) 母親
 1. 利用する必要がなかった(フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)
 2. 利用した
 3. 利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)
 (2) 父親
 1. 利用する必要がなかった(フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)
 2. 利用した
 3. 利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)

問 30-7 で「3. 利用しなかったが、利用しなかった(利用できなかった)」と回答した方にうかがいます。
 問 30-8 短時間勤務制度を利用しなかった(利用できなかった)理由は何ですか。
 (あてはまる番号すべてに○)
 (1) 母親
 1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
 2. 仕事が忙しかった
 3. 短時間勤務にすると給与が減額される
 4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる
 5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
 6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた
 7. 子育てや家事に専念するため退職した
 8. 職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めなかった)
 9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
 10. その他 ()
 (2) 父親
 1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
 2. 仕事が忙しかった
 3. 短時間勤務にすると給与が減額される
 4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる
 5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
 6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた
 7. 子育てや家事に専念するため退職した
 8. 職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めなかった)
 9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
 10. その他 ()

問 30-2 で「2. 現在も育児休業中である」と回答した方にうかがいます。
 問 30-9 産名のお子さんが1歳になったときに必ず預けられる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。
 (あてはまる番号1つに○)
 (1) 母親
 1. 1歳になるまで育児休業を取得したい 2. 1歳になる前に復帰したい
 (2) 父親
 1. 1歳になるまで育児休業を取得したい 2. 1歳になる前に復帰したい

問 31 国立市における子育ての環境や支援への満足度をお答えください。
 (あてはまる番号1つに○)

満足度が低い	←	→	満足度が高い	
1	2	3	4	5

 問 31-1 問 31 の子育ての環境や支援への満足度の回答について、その理由をご記入下さい。
 問 31-2 あなたが子育てするうえで足りないと感じていることはありますか。
 (あてはまる番号すべてに○)
 1. 子どもが自由に遊ぶことのできる時間
 2. 子どもが思いきり体を動かして遊ぶ環境
 3. 子どもが十分に勉強・学習できる環境
 4. 子どもが安全に生活できる環境
 5. 子どもが家族と過ごすことのできる時間
 6. 子どものゆとりのある生活
 7. 子どもの育ちを地域で支えていく取り組み
 8. 子どもたちが地域で自分らしく過ごせる居場所
 9. その他 ()

問 32 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。
 調査にご協力いただきまして、ありがとうございます。
 同封の封筒(切手は貼らず)に入れ、11月15日(金)までに郵便ポストへご投函ください。

■小学1～3年生の保護者用

小学生の保護者の方へ

子ども・子育て支援事業に関する ニーズ調査票

【ご記入にあたってのお願い】

- 1 アンケートには、お父さん・お母さんの方の記入してください。
(無記名ですので、氏名・住所の記入の必要はありません)
- 2 ご回答は、選択肢に○をつけてお選びいただく場合と、数字などを記入していただく場合があります。
- 3 質問によって、「あてはまる番号1つに○」「あてはまる番号すべてに○」など、回答数を指定している場合は、指定の範囲内で○をつけてください。
また、「その他」をお選びいただいた場合、その後にある()内には、具体的な内容を記入してください。
- 4 数字で時間(時刻)をご記入いただく場合は、24時間制(例：午後6時～18時)で記入してください。
- 5 設問のご回答によって、次の設問に回答していただく必要がなくなる場合がありますので、ご回答の旨や赤字に従って回答してください。特にご回答がない場合は次の設問にお進みください。
- 6 ご記入が済みましたら、お手数ですが同封の返信用封筒に入れて、11月15日(金)までにご投函ください。

ご回答いただく上でご不明な点、調査に関するお問い合わせは、下記までお願い致します。
国立市役所子ども家庭部児童青少年課 電話 042-576-2111(内線 139)

調査実施の趣旨とその目的

国立市では、子ども・子育て支援法(平成24年法律第65号)に基づく新たな子ども・子育て支援の制度(以下『子ども・子育て支援新制度』といいます。)の下で、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、5年間を一期とする子ども・子育て支援事業計画を作成し、計画的に給付・事業を実施することとされています(平成27年度から実施予定)。
 本調査は、この計画で確保を図るべき小学生の放課後の過ごし方に対する支援の「量の見込み」を市町村が算出するため、住民の皆さんの教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握するために行うものです。調査対象は、市内在住の小学1年生から3年生の児童のいる世帯から、約900世帯を無作為に抽出しています。

なお、ここで回答していただいた内容(施設や事業の利用希望等)は、施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものではありません。将来の利用希望を変更していただけて構いません。

また、この制度は、以下のような考え方に基づいています。

- 子ども・子育て支援新制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。
- 子どもの成長においては、乳児期におけるしっかりとした愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、幼児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達を通じて、一人ひとりがかけがえのない個性ある存在として認められるとともに、自己肯定感を持つて育まれることが重要です。子ども・子育て支援新制度は、社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目指しています。
- 子ども・子育て支援は、以上のような考え方をともに、保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、保護者が子育てについての責任を果たすことや、子育ての権利を享受することが可能となるような支援を行うものです。
 地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができるよう支援を目指しています。

お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの地区はどちらですか。(あてはまる番号1つに○)

1. 東	2. 中	3. 西	4. 富士見台
5. 北	6. 谷保	7. 青柳	8. 石田
9. 泉	10. 矢川		

お隣の宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問2 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。 ※(口内に数字でご記入ください)

平成 年 月 生まれ

問3 宛名のお子さんのきょうだい何人いらっしゃいますか。
 ※宛名のお子さんを含めた人数を口内に数字で記入してください。
 ※お父さんが2人以上の場合は、末子の生年月月をご記入ください。(口内に数字でご記入ください)

きょうだい数 人 末子の生年月月 平成 年 月 生まれ

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。(あてはまる番号1つに○)

1. 母親 2. 父親 3. その他()

問5 この調査票に回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(あてはまる番号1つに○)

1. 配偶者がいる 2. 配偶者がいない

問6 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に持っているのはどなたですか。
 ※お父さんからみた関係でお答えください。(あてはまる番号1つに○)

1. 父もともに 2. 主に母親 3. 主に父親 4. 主に祖父母 5. その他()

宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問7 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。

(1) 母親 (あてはまる番号1つに○) ※父子家庭の場合は記入不要です

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	} ⇒ (1)-1へ
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	} ⇒ (2)へ
6. これまで就労したことがない	

(1)-1 (1)で「1.～4.」(就労している)に○をつけた方うかがいます。
 1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」を、口内に数字でご記入ください。
 ※労務日数や従労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。
 ※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。
 ※時間は、必ず(例)「08」のようにお答えください。

1週当たり 日 1日当たり 時間台

(1)-2 (1)で「1.～4.」(就労している)に○をつけた方うかがいます。
 家を出る時間と帰宅時間を、口内に数字でご記入ください。
 ※帰りが一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。
 ※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。
 ※時間は、必ず(例)「08」24時間制でお答えください。

家を出る時間 時台 帰宅時間 時台

(2) 父親 (あてはまる番号1つに○) ※母子家庭の場合は記入不要です。

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、産休・介護休業中ではない	} ⇒ (2)-1へ
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、産休・介護休業中である	
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、産休・介護休業中ではない	
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、産休・介護休業中である	
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	} ⇒ 問9へ
6. これまで就労したことがない	

(2)-1 (2)で「1.~4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。
 1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(就業時間を含む)」を、口内に数字でご記入ください。
 ※就労日数や就労時間が、一定でない場合は、もっとも多い日数についてお答えください。
 ※育児・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。
 ※時間は、必ず(例)「08」のように24時間制でお答えください。

1週当たり 日 1日当たり 時間台

(2)-2 (2)で「1.~4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。
 家を出る時間と帰宅時間を、口内に数字でご記入ください。
 ※時間が一定でない場合は、もっとも多い時間帯についてお答えください。
 ※育児・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。
 ※時間は、必ず(例)「08」のように24時間制でお答えください。

家を出る時間 時台 帰宅時間 時台

問8 問7の(1)または(2)で「3. 4.」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。 → 既述しなさい方、問9へ

フルタイムへの転換希望はありますか。(あてはまる番号1つに○)

(1) 母親

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
 2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
 3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
 4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
 2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
 3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
 4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

問9 問7の(1)または(2)で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。 → 既述しなさい方、問10へ

就労したいという希望はありますか。(あてはまる番号・丸数字それぞれ1つに○)
 ※該当する口内には数字をご記入ください。
 ※時間は、必ず(例)「08時~18時」のように24時間制でご記入ください。

(1) 母親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
 2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったころに就労したい
 3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい

→希望する就労形態

① フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
 ② パートタイム・アルバイト等(「①」以外)
 →1週当たり 日 1日当たり 時間台

(2) 父親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
 2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったころに就労したい
 3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい

→希望する就労形態

① フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
 ② パートタイム・アルバイト等(「①」以外)
 →1週当たり 日 1日当たり 時間台

宛名のお子さんの放課後の過ごし方についてうかがいます。

問10 放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごしていますか、または過ごさせたいと思いますか。(あてはまる番号すべてに○)
 ※それぞれ該当する週当たり日数を口内に数字でご記入ください。
 ※「学童保育所」の場合には、利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。
 (例) 08時~18時のように24時間制でご記入ください。

「学童保育所」…保護者が就労等により放課後の時間を確保できない場合などに、保護者の下、子どもの生活の確保を目的とする。事業の利用にあたっては、一定の利用料(利用料:1,000円から6,500円)がかかります。

1. 自宅 日くらい
 2. 祖父祖母や友人・知人宅 日くらい
 3. 塾や習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など) 日くらい
 4. 児童館 日くらい
 5. ほろかごキッズ 日くらい
 6. 学童保育所 日くらい →下校時から 時台まで
 7. ファミリー・サポート・センター事業 日くらい
 8. その他(公民館、公園など) 日くらい

※1 児童館併設の学童保育所を利用している場合は「6.」に回答
 ※2 「ほろかごキッズ」…地域の力や協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

問11 宛名のお子さんが小学校4~6年生になったら、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。(あてはまる番号すべてに○)
 ※それぞれ該当する週当たり日数を口内に数字でご記入ください。
 ※「学童保育所」の場合には、利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。
 (例) 08時~18時のように24時間制でご記入ください。

1. 自宅 日くらい
 2. 祖父祖母や友人・知人宅 日くらい
 3. 塾や習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など) 日くらい
 4. 児童館 日くらい
 5. ほろかごキッズ 日くらい
 6. 学童保育所 日くらい →下校時から 時台まで
 7. ファミリー・サポート・センター事業 日くらい
 8. その他(公民館、公園など) 日くらい

※1 児童館併設の学童保育所を利用している場合は「6.」に回答

問12 問10または問11で「6. 学童保育所」に○をつけた方にうかがいます。
 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、学童保育所の利用希望はありますか。
 (1) (2)それぞれについて、あてはまる番号1つに○
 ※利用したい時間帯を口内に数字でご記入ください。(例) 08時~18時のように24時間制でご記入ください。

(1) 土曜日

1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい
 2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい
 3. 利用する必要はない

⇒ 利用したい時間帯 時台から 時台まで

(2) 日曜・祝日

1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい
 2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい
 3. 利用する必要はない

⇒ 利用したい時間帯 時台から 時台まで

問13 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中だけ学童保育所の利用希望はありますか。(あてはまる番号1つに○)
 ※利用したい時間帯を口内に数字でご記入ください。(例) 08時~18時のように24時間制でご記入ください。

1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい
 2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい
 3. 利用する必要はない

⇒ 利用したい時間帯 時台から 時台まで

問14 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度をお答えください。
 (あてはまる番号1つに○)

満足度が低い	←	→	満足度が高い	
1	2	3	4	5

問15 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。
 同封の封筒(切手は貼らず)に入れ、11月15日(金)までに郵便ポストへご投函ください。

■小学5年生用

しょうがくせい せいにかつ かん ちようさ
小学生の生活に関する調査

保護者の皆様へ

日ごろより市政にご協力いただきまして、厚くお礼申し上げます。
昨年成立しました子ども・子育て支援法（平成24年法律第65号）が平成27年から施行されます。この法律に基づき、全ての市町村において子ども・子育て支援の計画の策定が義務付けられています。本市でも子ども・子育て支援計画策定のため、子ども・子育てに関する調査を実施します。

本調査は、その計画のための基礎資料を得るため、学校在籍の小学5年生、約700人の方々をお願いして実施するものです。お手数をかけたいと思いますが、この調査票と返信用の封筒を小学5年生のお子様にお渡し頂ければと思います。

調査票は無記名でご返送いただきますので、ご回答の内容が他の人に知られることはありません。また、調査の結果を目的以外に使用することはありません。さらに、調査の結果は、広報などを通して皆様にお知らせしていきます。

お忙しいところお手数をかけたいと思いますが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいようお願い申し上げます。

しょうがくせい せいにかつ かん ちようさ
小学5年生の皆様へ

これはテストではありません。
国立市の小学5年生、約700人の方々にお願いして、家庭・学校での生活や、ご自身の考え方などをお聞きするものです。思ったことをそのまま書いてください。書えられないところは、書えなくてもかまいません。

平成25年10月
国立市長 佐藤 一夫

記入するまえに

- この調査票は、自分で書いてください。
- 答えは、筆の運びでねがいます。
- 答えは、あてはまる答えの番号を選び、○でかこんでください。
- 答えの○の数は、問題によってちがいますので、よく読んで書いてください。
- 「そのた」を選んだら、()にぐわい内容を書いてください。
- 書き終わったら、この調査票を封筒の返信用封筒（切手をはる必要はありません）に入れ、11月15日（金）までにポストに入れてください。
- この調査票についてのお問合せは、下記までお願いいたします。

T:166-8501 国立市東土井台2丁目47番地の1 国立市子ども家庭部児童青少年課保育・幼稚園係
TEL: 042-576-2111 FAX: 042-576-2283
E-mail: sec_jidosyon@city.kunitachi.tokyo.jp

はじめに、ふだんの生活のことについてお聞きします。

問1 あなたの小学校は次のうちどれですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 国立市立の小学校 2. 国立の小学校 3. 私立の小学校 4. 特別支援学校
5. その他（くだいてきに）

問2 あなたの、ふだんの平日の睡眠時間はおよそ何時間ですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 4時間以下 2. 5時間くらい 3. 6時間くらい 4. 7時間くらい
5. 8時間くらい 6. 9時間くらい 7. 9時間以上

問3 次のようなことを、あなたはやっていますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 読書をつくる 2. 読書の準備をする（頁数を数える） 3. 読書のあとかたづけをする
4. トイレ掃除 5. おふろ掃除 6. 庭の掃除
7. 玄関の掃除 8. 自分の部屋の掃除 9. 自分の部屋以外の部屋の掃除
10. ふとんをしく・たたむ 11. 洗濯（洗濯ものをたたむ） 12. 自分のクツを洗う
13. おつかい 14. 「読」や「写」のきき 15. 虫父母のつだい
16. 生きもののきき 17. 新聞などを取りに行く 18. ゴミを出す
19. その他（くだいてきに）
20. 特にない

問4-1 平日の学校が終わってから、そして休みの日に、どこにいらることが多いですか。平日と休日それぞれ、あてはまる番号を5つまで選んで○をつけてください。

	平日	休日	平日	休日
1. 自分の家	1	11	11. 習いごと・おけいこの教室	11
2. おばあさん・おじいさんの家	2	2	12. スポーツをするところ	12
3. 親類（おばあさん・おじいさん）の家	3	3	13. 市内の店（スーパーなど）	13
4. 友だちの家	4	4	14. 市内の店（スーパーやパートなど）	14
5. 近所の公園	5	5	15. コンビニエンスストア	15
6. 広場や空き地	6	6	16. ゲームセンター	16
7. 学校（校庭や体育館など）	7	7	17. カラオケ店	17
8. 部活動	8	8	18. ファストフード店	18
9. 児童館	9	9	19. 図書館	19
10. 図書館	10	10	20. その他（ ）	20

問4-2 問4-1で「11. 習いごと・おけいこの教室」に○をつけた人にお聞きします
1週間に合わせて何日くらい習いごと・おけいこの教室に行っていますか。
あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 1週間に1日 2. 1週間に2～3日 3. 1週間に4～5日 4. 1週間に6日 5. 毎日

1

問5 外で遊ぶ時、家からどのくらい離れた場所で遊びますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

交通手段	1. 5分以内	2. 20分くらい	3. 40分くらい	4. 1時間以上
①歩いて				
②自転車				
③バス				
④電車で				

問6 あなたは、いまどんなことに力を入れていますか。あてはまる番号3つまで選んで○をつけてください。

1. 勉強 2. 部活動 3. 友だちと遊ぶ 4. 学校外のスポーツ
5. 読書・習いごと 6. パソコン・インターネット 7. ボランティア活動
8. ゲーム 9. その他（くだいてきに）
10. 特にない

問7 平日の学校が終わってから、そして休みの日に、何をしていますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. サッカー 2. ドッジボール 3. 野球
4. バレーボール 5. スポーツ少年団・スポーツクラブ 6. スケートボード
7. フランコ・サバゲ・旗争 8. なわとび 9. ヨーヨー
10. つり 11. かくれんぼ、おにごっこなど 12. 自転車乗り
13. ミニ4輪 14. 読書 15. テレビゲーム・パソコンゲームなど
16. トランプやオセロ、入道ゲームなど 17. おしゃべり 18. テレビ・ビデオを見る
19. 携帯ゲーム機のゲーム（DS、PSPなど） 20. マンガを読む 21. 本を読む
22. 音楽をきく・楽器を演奏する 23. 絵をかく 24. 動物・生きものとの遊ぶ
25. その他（くだいてきに）

2

問8 ほっとできるときは、どんなときですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. ひどりでいるとき 2. ぼーっとしているとき
3. お風呂に入っているとき 4. トイレに入っているとき
5. ふとんやベッドの中にいるとき 6. ご飯を食べているとき
7. 家族と賑々たり話しているとき 8. おばあさん・おじいさんの家にいるとき
9. 親類（おばあさん・おじいさん）の家にいるとき 10. 友だちと遊ぶとき
11. 近所の公園にいるとき 12. 広場や空き地にいるとき
13. 学校（校庭など）にいるとき 14. クラブ活動をしているとき
15. 児童館にいるとき 16. ぼうかかキッズにいるとき
17. 図書館にいるとき 18. 習いごと・おけいこの教室に行っているとき
19. スポーツをしているとき 20. お店（スーパーやパートなど）にいるとき
21. 本屋にいるとき 22. コンビニエンスストアにいるとき
23. ゲームセンターにいるとき 24. ファストフード店などにいるとき
25. インターネットをしているとき 26. 家族と出かけるとき
27. その他（くだいてきに）

問9 インターネットができるものを持っていますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 家族といっしょにつかうパソコンを持っている 2. 自分のパソコンを持っている
3. 自分の携帯電話やスマートフォンなどを持っている 4. その他（くだいてきに）
5. 持っていない

問10 あなたは、ふだん必要な情報をどこから手に入れていますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 家族 2. 友だち 3. 親類 4. 先生（学校） 5. 塾
6. テレビ 7. 新聞 8. 雑誌 9. 店に置いてあるパンフレット・ちらし
10. 市からのお知らせ 11. 携帯サイト 12. インターネット
13. その他（くだいてきに）

問11-1 学校に行くことは楽しいですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. いつも楽しい 2. ときどき楽しい 3. あまり楽しいときはない ⇒ 問11-2、3へ
4. 楽しいときはない ⇒ 問11-2、3へ

3

問 11-2 (問 11-1 で「3. あまり楽しいときはない」「4. 楽しいときはないう」に○をつけた人にお聞きします。どうして楽しくないですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 授業がわからないので	2. 活字な教科の授業があるので	3. テストがあるので
4. 宿題をしなかつたので	5. 学校の勉強ことが難しいので	
6. 友だちとうまくいかない	7. 先生とうまくいかない	8. 家でしられたので
9. いじめを受けたので	10. 体のぐあいが悪いので	11. 寝坊をしたので
12. 学校以外のところに行きたいので	13. なんとなく	
14. その他(くたいてきに:		

問 11-3 (問 11-1 で「3. あまり楽しいときはない」「4. 楽しいときはないう」に○をつけた人にお聞きします。誰に相談しましたか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 母親	2. 父親	3. おばあさん・おじいさん	4. 兄弟・姉妹
5. 友だち	6. 学校の先生	7. 相談の先生	8. 保健室の先生
9. 相談しなかつた・しなかつた			
10. その他(くたいてきに:			

問 12-1 一緒に遊んだり話したりする友だちは何人くらいますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 1人(ひとり)	2. 2~3人	3. 4~5人	4. 6~9人	5. 10~19人	6. 20人以上	7. いない
------------	---------	---------	---------	-----------	----------	--------

問 12-2 いつも遊ぶ人はだれですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 同じクラスの友だち	2. 同じ学年でクラスのちがう友だち	3. 幼稚園・保育園のときの友だち
4. 年上の友だち	5. 年下の友だち	6. 兄弟・姉妹
7. その他(くたいてきに:		

いじめやいじめの心配や悩みに思うことなどについてお聞きします。

問 13 心配や悩みに思うことはどんなことですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 自分の健康のこと	2. 顔や体型のこと	3. 自分の性格やクセのこと
4. 運動神経(器用)のこと	5. 服装のこと	6. 授業や通学のこと
7. おこづかいのこと	8. ほしいものを買ってもらえないこと	9. いじめのこと
10. 友だちのこと	11. ガールフレンド・ボーイフレンドのこと	12. 兄弟・姉妹のこと
13. 親のこと	14. 学校の先生のこと	15. 先輩・後輩のこと
16. その他(くたいてきに:		
17. 特にない		

問 14 困ったときに助けてくれる人はいますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 幼稚園・保育園のときの友だち	2. クラスの友だち	3. クラブ活動の友だち
4. 同学年の友だち	5. 年上の友だち・先輩	6. 年下の友だち・後輩
7. ガールフレンド・ボーイフレンド	8. 兄弟・姉妹	9. 母親
10. 父親		
11. おばあさん・おじいさん	12. 顧問(おばあさん・おじいさん)の父	
13. 学校の先生	14. 保健室の先生	15. 相談の先生
16. 監や監いごとの先生	17. スポーツ少年団・スポーツクラブのコーチ	
18. 子ども会のリーダー	19. 近所の人	20. 電話相談の人
21. その他(くたいてきに:		
22. いない		

問 15 一緒にいて安心できる人はいますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 幼稚園・保育園のときの友だち	2. クラスの友だち	3. クラブ活動の友だち
4. 同学年の友だち	5. 年上の友だち・先輩	6. 年下の友だち・後輩
7. ガールフレンド・ボーイフレンド	8. 兄弟・姉妹	9. 母親
10. 父親		
11. おばあさん・おじいさん	12. 顧問(おばあさん・おじいさん)の父	
13. 学校の先生	14. 保健室の先生	15. 相談の先生
16. 監や監いごとの先生	17. スポーツ少年団・スポーツクラブのコーチ	
18. 子ども会のリーダー	19. 近所の人	20. 電話相談の人
21. その他(くたいてきに:		
22. いない		

お住み地域のことについてお聞きします。

問 16 (1) 次のような地域の行事や活動に参加したことがありますか。また、(2) 今後参加したいものがありますか。それぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。

	(1) 今までの参加状況				(2) 今後の希望			
	1. したことがありません	2. したことがありません	3. 参加した	4. 参加したい	1. しない	2. しない	3. する	4. する
① お祭りや祭り	1	2	3	4	1	2	3	4
② 地域のスポーツ活動	1	2	3	4	1	2	3	4
③ 文化活動(趣味や音楽など)	1	2	3	4	1	2	3	4
④ 地域の清掃活動	1	2	3	4	1	2	3	4
⑤ 子ども会の行事	1	2	3	4	1	2	3	4

問 17 市の施設について、あなたの意見をお聞きます。それぞれの施設について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
① 市民プラザ	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
② 空中公園(下水道処理場公園)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
③ 河川公園	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
④ 図書館	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
⑤ 公民館	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
⑥ 青少年センター	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
⑦ 市民ホール	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
⑧ 地域委員会施設	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
⑨ 児童館	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
⑩ 市民総合体育館	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
⑪ 100の学校の児童館施設				4	5	6	7	8	9	10	11
⑫ 100の学校の体育館施設				4	5	6	7	8	9	10	11

問 18 子どもが使いやすい遊び場や施設にするためには、どのようなことが必要だと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもの意見をとり入れる	2. 子どもが施設の運営にかかわる	
3. 子どもが企画(イベントなど)をする	4. 子どもが自由に集まれるようにする	
5. 開館時間を長くする	6. 日曜日や平日も利用できるようにする	
7. 利用料を無料にする	8. 利用手続きを簡単にする	
9. マップなどを配って広報活動をする	10. 遊び場や施設を増やす	
11. その他(くたいてきに:		
12. 特にない		

問 19 近くにあったらいいなと思う遊び場や施設は何ですか。あてはまる番号を5つまで選んで○をつけてください。

1. 運動ができる大きな公園や広場	2. 砂場やブランコなどがある公園	
3. ホール遊びができる公園	4. サッカーや野球ができるグラウンド	
5. 体育館やプールの施設	6. 図書館・公民館、児童館などの公共施設	
7. 静かに勉強ができる自習室のようなスペース	8. 音楽活動などが自由に行える施設	
9. 楽器や美術などの文化活動ができる施設	10. 料理やバーティーができる場所	
11. 友だちとおしゃべりや飲食ができる施設	12. 書物が読める施設	
13. 雨の日でも遊べる施設	14. 雑木林や川などの自然にふれる遊び場	
15. 宝や動物などと触れ合える遊び場	16. 大人が遊びを教えてくれる場所	
17. その他(くたいてきに:		
18. 特にない		

■中学2年生用

中学生の生活に関する調査

保護者の皆様へ

日ごろより市政にご協力いただきまして、厚くお礼申し上げます。
昨年成立しました子ども・子育て支援法（平成24年法律第65号）が平成27年から施行されます。この法律に基づき、全ての市町村において子ども・子育て支援の計画の策定が義務付けられています。本市でも子ども・子育て支援計画策定のため、子ども・子育てに関する調査を実施します。

本調査は、その計画のための基礎資料を得るため、学校在籍の中学2年生、約700人の方々をお願いして実施するものです。お手数をおかけいたしますが、この調査票と返信用の封筒を中学2年生のお子様にお渡し頂ければと思います。

調査票は無記名でご返送いただきますので、ご回答の内容が他人に知られることはありません。また、調査の結果を目的以外に使用することはありません。さらに、調査の結果は、広報などを通じて皆様にお知らせしていきます。

お忙しいところお手数をおかけいたしますが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいようお願い申し上げます。

中学2年生の皆様へ

本調査は、子ども・子育て支援計画策定の基礎資料を得るため、市内在住の中学2年生、約700人の方々をお願いして実施するものです。お答えしたい質問があったときは、無理にこたえる必要はありません。あなたが考えていること、生活している状況などを、率直に書いてください。

また、本調査の結果については、広報などを通じて皆さんにお知らせしていく予定です。お忙しいところお手数をおかけいたしますが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力ください。

平成25年10月

国立市長 佐藤 一夫

ご記入にあたって

- 1 この調査票は、宛先である中学2年生の方が自分で回答してください。
2 ご記入には、鉛筆か黒または青のボールペンなどをお願いします。
3 ご回答は、あてはまる回答の番号を○で囲んでください。ご回答の○の数は、各設問文に（1つ）（5つまで選び）（すべて○）などと指定してありますので、それに従ってください。
4 「その他」とご回答の場合は、（具体的に）内に具体的な内容をお書きください。
5 設問によっては、ある条件の方にだけご回答いただくものがありますので、その説明に従って最後までご記入ください。
6 この調査票のご記入が終わりましたら、調査票を同封の返信用封筒（切手貼る必要はありません）に入れ、11月15日（金）までにポストに入れてください。
● この調査についてのお問合せは、下記までお願いいたします。

T:042-8501 国立市福祉委員会2丁目47番地の1 国立子ども家庭部児童青少年課係・幼保課係
TEL: 042-876-2111 FAX: 042-876-2283
E-mail: sec_jidozonon@city.kunitachi.tokyo.jp

はじめに、日常生活のことについてお聞きします。

問1 あなたの中学校は次のうちどれですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- 1. 国立市立の中学校 2. 国立（C・C）の中学校 3. 私立の中学校 4. 特別支援学校
5. その他（具体的に：）

問2 あなたの、ふだんの平日の睡眠時間はおよそ何時間ですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- 1. 4時間以下 2. 5時間くらい 3. 6時間くらい 4. 7時間くらい
5. 8時間くらい 6. 9時間くらい 7. 9時間以上

問3 次のようなことを、あなたはやっていますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- 1. 食事をつくる 2. 食事の準備をする（食器を並べる） 3. 食事のとたかたづけをする
4. トイレ掃除 5. おふろ掃除 6. 庭の掃除
7. 玄関の掃除 8. 自分の部屋の掃除 9. 自分の部屋以外の部屋の掃除
10. ふとんをしく・たたむ 11. 洗濯（洗濯ものをたたむ） 12. 自分のクツを洗う
13. おつかい・買い物 14. 妹や弟の世話 15. 祖父母の手洗い
16. 生きもの世話 17. 新聞などを取りに行く 18.ゴミを出す
19. その他（具体的に：）
20. 特にない（もしもない）

問4-1 平日の放課後、そして休みの日に、どこにすることが多いですか。平日と休日それぞれ、あてはまる番号を5つまで選び○をつけてください。

Table with 2 columns: 平日, 休日. Rows list various locations like home, school, library, etc.

問4-2 【問4-1で「11. 塾や習いごと・おけいこの教室」に○をつけた人にお聞きします】
1週間に合わせて何日くらい塾や習いごと・おけいこの教室に行っていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- 1. 1週間に1日 2. 1週間に2～3日 3. 1週間に4～5日 4. 1週間に6日 5. 毎日

問5 外で遊ぶ時、家からどのくらい離れた場所を選びますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

Table with 2 columns: 交通手段, 時間. Rows list walking, bicycle, bus, train with time ranges.

問6 あなたは、現在、どんなことに力を入れていますか。あてはまる番号を3つまで選び○をつけてください。

- 1. 勉強 2. 部活動 3. 資格・免許取得 4. 友人と遊ぶ
5. 学校外のスポーツ 6. 趣味・読書 7. パソコン・インターネット 8. ボランティア活動
9. ゲーム 10. その他（具体的に：）
11. 特になし

問7 ほっとできるときは、どんなときですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- 1. ひどりでいるとき 2. ぼーっとしているとき
3. お風呂に入っているとき 4. トイレに入っているとき
5. ふとんやベッドの中にいるとき 6. ご飯を食べているとき
7. 家族と遊んだり話しているとき 8. 祖父母の家にいるとき
9. 親類（おばさん・おじさん）の家にいるとき 10. 友だちと遊ぶとき
11. 近所の公園にいるとき 12. 広場や空き地にいるとき
13. 学校（校庭など）にいるとき 14. 部活動をしているとき
15. 児童館にいるとき 16. 図書館にいるとき
17. 学芸館や習いごと・おけいこの教室に行っているとき 18. スポーツをしているとき
19. お店（スーパーやデパートなど）にいるとき 20. 本屋にいるとき
21. コンビニエンスストアにいるとき 22. ゲームセンターにいるとき
23. ファストフード店にいるとき 24. 映画館にいるとき
25. インターネットをしているとき 26. 家族と出かけるとき
27. その他（具体的に：）

問8-1 インターネットができるものを持っていますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- 1. 家族が共有するパソコンを持っている 2. 自分のパソコンを持っている
3. 自分の携帯電話やスマートフォンなどを持っている 4. その他（具体的に：）
5. 持っていない ⇒ 問9へ

問8-2 【問8-1で「1.」「2.」「3.」「4.」に○をつけた人にお聞きします】
おもにどのようなことをしていますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- 1. メールをする 2. チャット（インターネット上で会話）する 3. 勉強や学習のために使う
4. 趣味のために使う 5. 情報を探るために使う 6. 自分の（家族の）ブログ等をつくる
7. 市のホームページをみる 8. その他（具体的に：）

問9 あなたは、日頃必要な情報をどこから手に入れていますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- 1. 家族 2. 友だち 3. 先輩 4. 先生（学校） 5. 塾
6. テレビ 7. 新聞 8. 雑誌 9. ミニコミ誌・フリーペーパー
10. 市の広報 11. 携帯サイト 12. インターネット
13. その他（具体的に：）

問10-1 学校に行くことは楽しいですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- 1. 1. 1つも楽しい 2. 2. ときどき楽しい 3. 3. あまり楽しいときはない ⇒ 問10-2, 3へ
4. 4. 楽しいときはない ⇒ 問10-2, 3へ

問10-2 【問10-1で「3. あまり楽しいときはない」「4. 楽しいときはない」に○をつけた人にお聞きします】
どうして楽しくないのですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- 1. 授業がわからないので 2. 苦手な教科の授業があるので 3. テストがあるので
4. 宿題をしなかったため 5. 学校の約束が厳しすぎるので
6. 友だちとうまくいかないため 7. 先生とうまくいかないため 8. 家でしられたため
9. いじめを受けたため 10. 体のくわいが悪いので 11. 寝坊をしたため
12. 学校以外のところに行きたいので 13. なんともなく
14. その他（具体的に：）

問10-3 【問10-1で「3. あまり楽しいときはない」「4. 楽しいときはない」に○をつけた人にお聞きします】
誰に相談しましたか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- 1. 母親 2. 父親 3. 祖母・祖父 4. 兄弟・姉妹
5. 友だち 6. 学校の先生 7. 相談の先生 8. 保健室の先生
9. 相談しなかった・しなかった
10. その他（具体的に：）

問11 一緒に遊んだり話したりする友だちは何人くらいいますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- 1. 1人 2. 2～3人 3. 4～5人 4. 6～9人 5. 10～19人 6. 20人以上 7. いない

心配や悩みに思うことなどについてお聞きします。

問12 心配や悩みに思うことはどんなことですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | | |
|---------------------|------------------------|----------------|
| 1. 自分の健康のこと | 2. 顔や体型のこと | 3. 自分の性格やクセのこと |
| 4. 運動神経（能力）のこと | 5. 勉強のこと | 6. 将来や進路のこと |
| 7. おこづかいのこと | 8. ほしいものを買ってもらえないこと | 9. いじめのこと |
| 10. 友だちのこと | 11. ガールフレンド・ボーイフレンドのこと | 12. 兄弟・姉妹のこと |
| 13. 親のこと | 14. 学校の先生のこと | 15. 先輩・後輩のこと |
| 16. その他（具体的に：_____） | | |
| 17. 特になし | | |

問13 困ったときに助けてくれる人はいますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | | |
|-------------------------|-----------------------|---------------|
| 1. クラスの友だち | 2. 部活の友だち | 3. 小学校のときの友だち |
| 4. 同学年の友だち | 5. 年上の友だち・先輩 | 6. 年下の友だち・後輩 |
| 7. ガールフレンド・ボーイフレンド | 8. 兄弟・姉妹 | 9. 母親 10. 父親 |
| 11. 祖父母 | 12. 親類（おばさん・おじさん）の人 | |
| 13. 近所の人 | 14. 学校の先生 | 15. 保健室の先生 |
| 16. 相談員（カウンセラー） | 17. 塾や習いごと・おけいこの教室の先生 | |
| 18. スポーツ少年団・スポーツクラブのコーチ | 19. 子どもの会のリーダー | |
| 20. メル友 | 21. 電話相談の人 | |
| 22. その他（具体的に：_____） | 23. いない | |

問14 一緒にいて安心できる人はいますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | | |
|-------------------------|-----------------------|---------------|
| 1. クラスの友だち | 2. 部活の友だち | 3. 小学校のときの友だち |
| 4. 同学年の友だち | 5. 年上の友だち・先輩 | 6. 年下の友だち・後輩 |
| 7. ガールフレンド・ボーイフレンド | 8. 兄弟・姉妹 | 9. 母親 10. 父親 |
| 11. 祖父母 | 12. 親類（おばさん・おじさん）の人 | |
| 13. 近所の人 | 14. 学校の先生 | 15. 保健室の先生 |
| 16. 相談員（カウンセラー） | 17. 塾や習いごと・おけいこの教室の先生 | |
| 18. スポーツ少年団・スポーツクラブのコーチ | 19. 子どもの会のリーダー | |
| 20. メル友 | 21. 電話相談の人 | |
| 22. その他（具体的に：_____） | 23. いない | |

地域のことについてお聞きします。

問15 (1) 次のような地域の行事や活動に参加したことがありますか。また、(2) 今後参加してみたいものがありますか。それぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。

	(1) 今までの参加状況				(2) 今後の希望		
	1.したことがありません	2.したことがある	3.知らなかった	4.行事はない	1.したい	2.したくない	3.かららない
① お祭りや盆踊り	1	2	3	4	1	2	3
② 地域のスポーツ活動	1	2	3	4	1	2	3
③ 文化活動（郷土芸能や音楽会など）	1	2	3	4	1	2	3
④ 地域の清掃活動	1	2	3	4	1	2	3
⑤ 子どもの会の行事	1	2	3	4	1	2	3

問16 市の施設について、あなたの意見をおたずねします。それぞれの施設について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

	1. 満足している	2. 満足しているが、もう少し改善してほしい	3. 満足していないが、もう少し改善してほしい	4. 満足していない	5. 知らない	6. その他	7. 回答しない	8. 回答しない	9. 回答しない	10. 回答しない	11. 回答しない
① 市民プラザ	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
② 空中公園（下水道処理場直連）	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
③ 河川敷公園	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
④ 図書館	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
⑤ 公民館	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
⑥ 郷土文化館	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
⑦ 芸術ホール	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
⑧ 地域集会所	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
⑨ 児童館	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
⑩ 市民総合体育館	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
⑪ 休日の学校の校庭開放				4	5	6	7	8	9	10	11
⑫ 休日の学校の体育館開放				4	5	6	7	8	9	10	11

問17 子どもが使いやすい遊び場や施設にするためには、どのようなことが必要だと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|----------------------|----------------------|
| 1. 子どもの意見をとり入れる | 2. 子どもが施設の運営にかかわる |
| 3. 子どもが企画（イベントなど）をする | 4. 子どもが自由に集まれるようにする |
| 5. 開館時間を長くする | 6. 日曜日や祝日も利用できるようにする |
| 7. 利用料を無料にする | 8. 利用手続きを簡単にする |
| 9. マップなどを配って広報活動をする | 10. 遊び場や施設を増やす |
| 11. その他（具体的に：_____） | |
| 12. 特になし | |

問18 近くにあったらいいなと思う遊び場や施設は何ですか。あてはまる番号を5つまで選び○をつけてください。

- | | |
|-----------------------|-------------------------|
| 1. 運動ができる大きな広場や公園 | 2. ボール遊びができる公園 |
| 3. サッカーや野球ができるグラウンド | 4. 体育館やフールの施設 |
| 5. 図書館・公民館・児童館などの公共施設 | 6. 静かに勉強ができる自習室のようなスペース |
| 7. 音楽活動などが自由に行える施設 | 8. 演劇や美術などの文化活動ができる施設 |
| 9. 料理やパーティーができる場所 | 10. 友だちとおしゃべりや勉強ができる施設 |
| 11. インターネットが使える施設 | 12. 宿泊ができる施設 |
| 13. 雨の日でも遊べる施設 | 14. 雑木林や川などの自然にふれられる遊び場 |
| 15. 昆虫や動物などと触れ合える遊び場 | 16. 大人が遊びを教えるところ |
| 17. 子どもが意見を言える場 | 18. 子どもが相談ができる場 |
| 19. その他（具体的に：_____） | |
| 20. 特になし | |

子どもの権利についてお聞きします。

問19 子どもに対して、大人にこうしてほしいことは何ですか。あてはまる番号を5つまで選び○をつけてください。

- 話をちゃんと真剣に聞いてほしい
- ねほりはほり聞くなど、あれこれ世話をしないでほしい
- 自分のことは自分で考えて決めさせてほしい
- きまりや約束ごとを一方向的に押しつけないでほしい
- 約束を守ってほしい
- 友だちや兄弟・姉妹と比べないでほしい
- 家族が仲良く、一緒に過ごす時間を増やしてほしい
- 自分が自由に使える時間を増やしてほしい
- いじめにあったり学校でいやな思いをしないように守ってほしい
- 社会のルールを守ってほしい
- 手本を示してほしい
- その他（具体的に：_____）
- 満足しているので、望みたいことはない
- 大人に何を言ってもむだだと思う

問20 子どもの権利（下に説明があります）について、特に大切だと思うことは何ですか。あてはまる番号を5つまで選び○をつけてください。

- 人と違う自分らしさが認められること
- 自分の考えをいつでも自由に言えること
- 選んだり、疲れたときは休むなど自由になる時間を持つこと
- 障がいのある子どもが差別されないで暮らせること
- 人種や言葉や宗教などの違いで差別されないこと
- 自分の秘密が守られること
- 暴力や言葉で脅かされないこと
- 子どもが知りたいと思うことが隠されないこと
- 家族が仲良く一緒に過ごす時間を持つこと
- 「子どもの権利条約」（下に説明があります）の内容を知ること
- 子どもといえども独立した人格の持ち主だと認められること
- 子どもからの自由な呼びかけでグループをつくり集まれること
- その他（具体的に：_____）
- 特になし

※子どもの権利とは？ 子ども一人一人に当然守られていくこと
※子どもの権利条約とは？ 世界中の子ども一人一人に当然守られていくことを国連がまとめたルール

国立市子ども・子育て支援事業に関するニーズ調査報告書

発行日 平成 26 年 3 月
発行元 国立市子ども家庭部児童青少年課
住 所 東京都国立市富士見台 2 丁目 47 番 1 号 〒186-8501
連絡先 TEL 042-576-2111 (代表) FAX 042-576-2283